

組織として大正四年ナリク建設トスル処ハ川崎三菱  
 ノ兩大工場此処ニ日本労働者ハ會員之人ナリト去テ事ナリ  
 合々ハ資本家ニ環取サレ歴史カ示ス文明國トシテ吾國  
 ノ一等國トシテ真ニ一等ノ生活ヲテ居ルヤヲ考ヘザルベカ  
 否合々ハ宗教的ニ道德的ニ向達シテ名思想ヲ致ヘラシ  
 居シトモ人間トシテ生キテスル以上自由生キルノ権利ヲ  
 有ス然ラハ真ニ生キル権利ヲ有スヤト去テ決シテ然ラ  
 ス誠死ヒトスル時如何ニ法律ヲリトモ宜憲ノ前ニ於  
 テモ我々奪フニシテ立シテ為ニ居ハザルノ因襲的思想  
 ニ囚ハレ居ルハ為メテ吾々一人ニハ弱シク大衆ノ力ヲ以テ打  
 破シ新ニキキ社会ニ進マント欲ス今日経済社会ヨリ政  
 治社会ニ入ラントスルトキ女子維持法ヲ制定シテ吾々ノ度  
 多クニ言ヒシニカレシヨリ社会ナル事ヲ諸君ハ確カ  
 シキ哉ト云カラス云々

神六聯合會 渡辺愛子

此ノ度ノ大會ニ於テ皆様ニ御目ニ掛リテ嬉シク思フモノ  
 ナリ私共労働者ハ會員ニシテ恨ムモノニテハ生計維持スルニ  
 トシテ得ザル不安ノ状態ニ置カレ居テ昔ハ稼クニ追付ク  
 會員ニシテ去リテシルモ今ハ時代後シノ上言葉ナリ働カン  
 トシテモ働ク處ナク斯クシタルハ資本家ナリ

昔労働者ハ鉄鎖ニ繋シタルモ今ハ目ニ見ヘザル奴隷ノ鉄  
 鎖ニ繋カレ居テリ而シテ生計ノ不安ニ置カレ居ルニトテ考  
 へザルベカラス私共ハ生計ヨリ脱スル為メ自分自身ヲ護ル為  
 ニ城塞ヲ築クニメニ團結アルノミ現在ノ婦人ハ家庭ヲ  
 持テ外ニ働カザル可カラサル状態ニ置カレ居テリ何故現